



学習だより

平成 29 年 6 月 5 日
星が丘中学校 第1号

3年生の修学旅行と1年生の冒険活動も終わり、中間テストまで1週間となりました。忙しい毎日が続きますが、こんな時ほど計画を立てることで時間を有効に使い、学習のまとめをしていきましょう。今回の学習だよりでは、中間テストの詳細をお知らせします。

1 いよいよ中間テスト

(1) テスト範囲表が配布されました

教科書やワークの範囲を確認しましょう。部活動は6月6日(火)まで実施されます。下校時間が18時50分ですので、帰宅時間は19時を過ぎます。睡眠時間を確保しつつ計画的に学習しましょう。

【 6月12日(月) 1学期中間テストの時間割 】

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時
1年	国語	社会	数学	理科	英語
2年	数学	理科	英語	国語	社会
3年	英語	国語	社会	数学	理科

テストの受け方

- ①時間まで自分の座席で準備をして、静かに待つ。
 - ②机の上には、**鉛筆・シャーペン・消しゴムのみ**
※テストの内容によって追加されることもある。
 - ③机の中には何も入れない。
(unnecessaryなものは全て、バッグかロッカーの中にしまう。)
 - ④先生がテストを配り始めた時から、テストは始まっている。
 - ・話をしない。キョロキョロしない。
 - ・静かにテストを受け取り、後ろにまわす。
 - ・テストを裏返しに置き、そのまま指示を待つ。
 - ⑤「始め」の合図で開始する。
 - ・品物の貸し借りは禁止。
 - ・物を落としたときや、質問があるとき、トイレに行きたいとき、気分が悪くなったときなどは黙って手を挙げ、先生の指示を受ける。
 - ・早く終わっても違うことをしたり、寝たりキョロキョロしたりしない。(何度も見直しをする。)
 - ⑥終了のチャイムが鳴ったら、すぐに鉛筆(シャーペン)を置く。後ろから番号順に集める。
 - ⑦休み時間はトイレを済ませ、次のテストの準備をする。
 - ⑧昼休みにジャージに着替える。
- 以上のようなことを守り、力を十分に発揮しましょう。

(2) テスト計画表は作りましたか？

今回の中間テストは、4月～5月までの約2か月の学習内容の定着を確認するものです。5教科同時にテストを実施するので、学習内容も多く短時間では対応できません。計画表を作ることで、時間を無駄にしないよう家庭学習を充実させることが重要です。

(3) テストの作成

定期テストの作成は、教科担当者全員で検討・作成をしています。学習内容について適切に評価できる問題なのか、問題数や採点基準など改善の余地はないかなども検討の対象となります。

(4) テストの受け方

不正等を予防するため、テストの受け方を事前に指導しています。「机の上は筆記用具のみ」「机の中には何も入れない」「品物の貸し借りは禁止」などです。(上記「テストの受け方」参照)

(5) 欠席した場合

テスト当日に欠席した場合は、次の日(今回は6月13日)に試験を受けることができます。その際の点数は成績処理には加えますが、あくまでも参考点になります。テスト翌日以降に欠席した場合でも、問題用紙や模範解答はお子様を通してご家庭に届きます。テスト翌日以後の場合は成績処理されませんが、担当の先生が採点しますのでお申し付けください。

(6) その他（カンニングや点数改ざん等の不正への対応）

起こらないように監督をしていますが、残念ながら不正があった場合は個人票の該当教科を空欄として対処します。お子様を指導するとともにご家庭にも連絡し、行動の原因等を学校と家庭で分析し、よりよい方向に指導していきます。

2 学習相談会の実施について

- (1) 目的 定期テストに向けて生徒の質問に答えることで、生徒の学力向上や学習意欲の向上を目指します。
- (2) 期 日 平成29年6月9日（金） ※部活動はテスト5日前から中止となっています。
- (3) 時 間 16時20分～17時10分（50分） ※当日の帰りの会終了時刻は16時10分です。
- (4) 学習内容 定期テスト範囲の自習と先生への質問とします。
- (5) その他 参加は任意（希望者）となります。（学習相談会日以外での質問也大歓迎です。）

3 テスト終了後の個票の返却について

中間テスト終了後、1週間を目安に学習の記録（努力のあと）が返却されます。テスト結果の個票が貼られていますので、ご家庭でご覧いただき、学習状況を確認してください。本校の個票は右のようになっています。

- (1) 得点 各教科100点満点です。
- (2) 平均点 学年の平均点です。
- (3) 偏差値 全体の中での学力位置を示す値です。

【1学期中間テスト】〇年〇組 〇番 〇〇 〇〇						
	国語	社会	数学	理科	英語	全教科合計
得点	57	48	68	84	85	342
平均点	68.1	53.1	40	53.6	55.8	270.6
偏差値	42.9	47.7	63.8	63.9	63.1	57.7
学年順位	204	147	27	17	22	66
男女別順位	105	75	13	6	7	44
受験者数	246人					

平均点を偏差値50と定め、テストの受験者全体の学力分布の中央の部分から、どれくらい上位、あるいは下位にあるのかを推し計る数値です。個票の偏差値は、星が丘中学校の学年での学力位置を表しています。

- (4) 学年順位 学年の受験者の中での順位です。
- (5) 男女別順位 性別における学年順位です。

お願い 得点や順位なども大切ですが、苦手な教科をがんばった様子や、前回と比較して向上が見られる場合など、お子様の「努力のあと」も話題にしていただけると幸いです。

4 テスト後の学習について

テストを返されると「〇点だった!」「できた!」「できなかった。」と点数ばかりに目が行きがちですが、テストを実施する目的は、どの程度学習内容が身についているか、どの部分の理解が不十分だったかを知り、不十分な部分を少しでも改善していくことです。その意味で、テスト後の勉強もとても大切です。

学校では、テストを返す際に誤答の傾向や問題の解説をしています。さらにノートなどに必ずテストの間違い直しをするように指導しています。やり方は、間違えたり解けなかったりした問題について、ミスの原因や解き方のポイントなどを正答とともに記入します。自分の弱点を強化し、学力向上につながる取り組みとなります。定期テスト以外の単元テストや小テストなどでもぜひやってほしいと思います。